

1. 研究課題名

AKI 患者での転帰先に影響を与える因子についての検討

2. 研究の目的

【背景】AKI は様々な疾患から生じる短期的に腎機能が低下する状態である。近年、超急性期病院で PICS など、長期的な QOL を見据えた早期からの介入が必要とされている。予後予測として、心外術後や人工呼吸器使用患者での転帰先の因子やカットオフ値の報告はされているが、AKI に対しての転帰先の因子とカットオフ値の報告はされていない。

【目的】今回の研究では ICU 退室時までの因子で AKI 患者の転帰先（自宅退院、転院）に関わる因子を検討し、カットオフ値を算出することである。

3. 研究の方法

●対象となる患者さん

2016 年 12 月～2018 年 4 月までに ICU に入室され、AKI を発症した患者様 70 名

●研究に用いる試料・情報の種類

情報：既往歴、年齢、性別、体重、身長、BMI、ICU 在室日数、CHDF・HD の実施の有無等
上記カルテ情報を、手稲溪仁会病院リハビリテーション科に集約して解析を行います。いずれのデータも、診療の中で得られた情報であり、この研究のために患者さんに新たな検査を行ったり、経済的負担をかけたりすることはありません。情報の保管は研究責任者が責任を持って行います。

●研究期間

実施許可日～2019 年 3 月 3 日

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

手稲溪仁会病院 リハビリテーション科 担当医師 田島 茂樹

〒006-8555 札幌市手稲区前田 1 条 12 丁目 1-40

TEL：011-681-8111 FAX：011-685-2998¥

研究責任者：手稲溪仁会病院 リハビリテーション科 田島 茂樹